

株式会社 鶴見精機



代表取締役
岩宮 浩

海水温度・塩分計測装置 で高い世界シェア

神奈川県
横浜市鶴見区中央
2-20-20

1947年(昭和22年)設立
TEL 045-521-5252

<http://www.tsk-jp.com>

1928年(昭和3年)創業以来、各種海洋計測機器の開発製造に取り組んでいるが、中でも、船舶を航行させながらプローブ(センサ端末)を海洋に投下して、水深毎の水温および塩分変化をリアルタイムで計測する装置は世界の中でトップシェアをもつ。

水関連計測機器のパイオニア

創業以来、水環境計測装置全般を扱う計測機器メーカー。

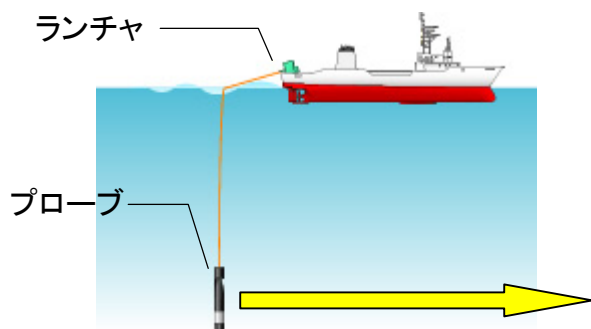
海洋観測、深海観測など海洋関連から、ダムや地下水などの陸上における水質計測まで、水に関するあらゆる計測機器を取り扱う。

海洋計測装置で世界トップシェア

なかでも、1999年に発売した海洋観測装置「XCTDシステム」は、海象・海況条件に制約を受けることなく船舶の航行中にプローブ(センサ端末)を投下して、水温及び電気伝導度を計測し併せて水中音速・密度も計算処理出来るシステムとして世界100%シェアを有しており、日米ほか6ヶ国に特許を有している。

海洋から陸水へ、そして空へ

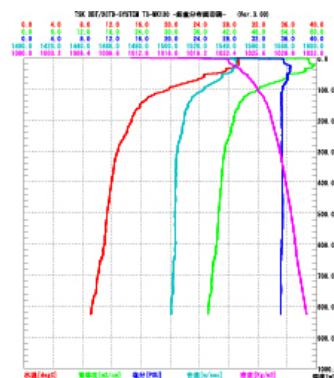
過酷な海洋環境に耐え得るノウハウを基に、ダム、河川、そして空に至る水環境計測装置の開発へと展開をはかっている。



XCTDシステム構成例



海中に投下したXCTDプローブ



XCTDデータ例

- 水温
- 電気伝導度
- 塩分
- 音速
- 密度